

平成26年度夏学期ティーチング・アシスタント募集要項

1. 目的

数理科学研究科におけるティーチング・アシスタントの制度は、博士後期課程及び修士課程の学生に学部教育の一部を補佐させることにより、教育の現場を経験させると同時に学部教育の質的向上を図るものである。

2. 対象

原則として、数理科学研究科博士後期課程及び修士課程在籍の大学院学生

3. 職務

①授業担当教員の指示を受けて、以下の業務を行う。

- 1) 教養学部1, 2年の数学の授業に関する提出課題の添削、演習等の補助
- 2) 理学部数学科の演習等の補助
- 3) 教養学部統合自然科学科の演習等の補助
- 4) その他専攻長が指定した科目の講義の補助

②専攻長の指示を受けて、以下の業務を行う。

- 5) 学期末試験等の監督

※募集する演習等及び募集人数は別紙のとおり。

4. 採用予定数

60～70名

5. 期間

平成26年度夏学期 約15週間

6. 給与

時給 1,190円（博士後期課程学生）

時給 990円（修士課程学生）

7. 時間数

1人の勤務時間は、週10時間程度を標準とするが、奨学金を受給しているリーディング大学院コース生および学振特別研究員として採用されている学生は週5時間とする。委嘱開始時期は平成26年4月1日とし、勤務時間は職務の内容に応じて定める。

8. 申請手続

ティーチング・アシスタントを希望する者は、**採用申請書**を数理科学研究科数理科学教務係窓口へ提出すること。（採用申請書は数理科学教務係窓口にあります。）

9. 申請受付期間

平成26年1月31日（金）～ 3月6日（木）

10. 採用にあたっての注意

- ・数理科学研究科又は他研究科で、TAやRAを兼務する場合、勤務時間が重複しないように注意する必要があるので、必ず報告すること。
- ・**教育実習等により1週間以上勤務できないことが予めわかっている場合はその旨を採用申請書に記入すること。**
- ・学振採用者は、平成25年度まで夏学期または冬学期の半年のみの採用としていたが、平成26年度から通年で採用も可能とする。

11. 選考結果の通知

選考結果は平成26年3月18日（火）以降、数理科学研究科棟1階事務室前に掲示する。

平成26年1月31日

東京大学大学院数理科学研究科